卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択

授業科目名： 体育講義・ 女性のからだと健康 ナンバリング：1018		単位数：2単位 （半期）講義	担当教員名：金美珍 担当形態：単独

授業の到達目標及びテーマ
1. 女性のからだと健康について基本的な知識を習得できる。
2. 健康について、自らの日常生活と関連させて考えることができる。
3. 自らの健康について考え、学習した内容を実生活に活かそうとすることができる。

授業の概要
　現代を取り巻く環境や社会において健康に生きていくための知識を習得し、さらに女性特有の健康問題について理解を深める。

授業計画	授業時間外の学習
第１回：健康とは 第２回：生活習慣病とその予防 第３回：生活習慣 第４回：欲求・ストレスとうつ病 第５回：身体と性意識・性行動 第６回：意思決定・行動選択 第７回：感染症・性感染症 第８回：妊娠・出産・リプロダクティブヘルス／ライツ① 第９回：　　〃　　② 第１０回：喫煙・飲酒・薬物乱用 第１１回：医薬品と医療サービス 第１２回：結婚生活とライフサイクル 第１３回：中高年期 第１４回：性に関する諸課題について（外部講師による講演） 第１５回：まとめ 定期試験：筆記	女性のからだや健康について関心を持ち、自分の興味関心に沿って、資料を収集する。（1 時間） 授業を通して分からなかったことや疑問に感じたことは、授業後に調べ学習を行う。（2 時間） 授業で取り上げられたトピックや内容について、自らの日常生活と関連づけて考え、今後より良い生活を送るために取り組むべきことを模索する。（1 時間） 外部講師の講演を踏まえて、気になったことを調べる。（1 時間） これまでの授業を振り返り、まとめ学習を行う。（5 時間）

授業の方法　講義、演習。毎回小テストを実施し、フィードバックを行う。

テキスト
　なし

参考書・参考資料等
　適宜資料を配布する。

学生に対する評価
　定期試験（60%）、授業内発表・小レポート（20%）、受講態度（20%）を判断して評価する。

履修上の注意
事前事後学習にもしっかり取り組み、日常生活に活かすことことができるよう、正しい知識を積極的に学ぶこと。

実務経験の有無	無	実務経験	

実務経験を活かした教育内容